

令和8年5月28日

総務大臣 林 芳正 殿

沖縄県多良間村
村長 伊良皆 光夫

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和5年6月20日
- (2) サービス開始日 : 令和5年12月2日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
集客施設に Wi-Fi の設置数	3 台 (令和7年度)	1 / 3	1 / 3	1 / 3	【参考】 - / 3
災害避難所に Wi-Fi の設置数	6 台 (令和7年度)	2 / 6	4 / 6	4 / 6	【参考】 - / 6
各家庭の Wi-Fi の設置数	8 2 台 (令和6年度)	6 6 / 8 2	6 9 / 8 2	【参考】 7 7 / 8 2	【参考】 - / 8 2

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
5 1 4 回線	2 3 5	2 4 1	2 5 3	-

3. 目標達成に向けて実施した取組

①集客施設の Wi-Fi 無線局の設置

集客施設の Wi-Fi 無線局は計画では 3 箇所でしたが、多良間空港のみ 1 台の設置となりました。村営宿施設（夢パティオ）はすでに他の通信事業者に加入したことにより、設置場所の再検討、ふるさと海浜公園は、設置に向けた調整を行っている。

②災害避難所の Wi-Fi 無線局

災害避難所の Wi-Fi 無線局は 6 箇所となっているが、多良間浄水場、多良間村コミュニティ施設屋上、多良間小学校、多良間中学校グラウンドの 4 箇所を設置した。残り 2 箇所についても引き続き設置に向けて検討している。

③家庭用 Wi-Fi の設置を短期間で行った。

本村では旧 HFC 伝送路のインターネット加入者に向けて FTTH 伝送路への移行を即する事を目的に、切替に伴う引込工事費や家庭用 Wi-Fi 端末費を無料とすることや FTTH 伝送路が停電や自然災害に強く高速であることを広報誌や宮古テレビ、コミュニティ FM 等で広報・宣伝活動をしました。また、工事予定の区域の各家庭にチラシを配布し、工事日を電話や携帯でお知らせすることで、短期間で家庭用 Wi-Fi の目標に近い台数を設置することができました。

4. 評価

①の集客施設、②の災害避難所とも集落から遠い箇所にあり FTTH 線路のエリア外となっている。①の集客施設は船舶が入港する港や計画していたふるさと海浜公園は、計画時と違い近年スマホの普及で集客施設での Wi-Fi 無線局の需要が減少傾向にあると予測する。設置場所の需要を再検討し、設置に向けた調整をする必要がある。

②の災害避難所で未整備の八重山遠見台は海拔 30m 近い箇所で、今後 FTTH 線路の延長を検討することを併せて設置に向けて引き続き検討を行っていく。

③本村の家庭用 Wi-Fi の設置数は、FTTH 線路の整備により、インターネットの通信速度の改善、台風時の故障・修理の迅速な対応が村民から評価され増加傾向にあります。今後、目標設置数の 82 台を達成するため役場窓口でチラシの設置等の広報・宣伝活動の強化を図ります。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

①の集客施設の多良間空港は観光客、他地域からの業者等で Wi-Fi 無線局は活用されているが、遠隔の港や計画しているふるさと海浜公園はスマホの環境も良く、Wi-Fi 無線局は費用対効果等で適切な設置場所の検討を行います。

②の災害避難所である八重山遠見台等は、電源確保の課題を含め FTTH 伝送路の延長を他業により実現する必要があるため設置に向けた調整を行っていきます。

③本村は、FTTH 線路により高速のインターネット環境が整備され、家庭用 Wi-Fi の設置数は増加傾向にあります。設置目標数の 82 台を達成するため広報・宣伝活動の強化等の他にインターネットの増速が求められ、宮古～多良間間の上位回線の改善が課題となっています。今後、宮古テレビ（IRU 契約者）とも連携し上位回線増速の改善を図りたい。